

京女法学

第 27 号

研究論文

- 中国におけるプラットフォーム就労をめぐる法政策の展開に関する基礎考察
 烏 蘭 格 日 樂 1

判例研究

- 保険金殺人の共同正犯として起訴された被告人につき、重要な役割を果たしたことは認めつつも、主犯とされる者の指示に従っていたにすぎず、積極的主体的に関与したとはいえないとして、殺人罪の幫助犯を認定した事例
 (千葉地裁令 2・12・6 刑 5 部判決 (確定)、判例時報 2561 = 2562 合併号 178 頁以下)
 山 本 光 英 27
- 横浜地裁横須賀支部判決令和 2 年 5 月 25 日家庭的保育事業での死亡事故賠償請求訴訟
 ——不作為違法から作為違法への転轍——
 松 塚 晋 輔 37
- 会社株主の破産と新株発行無効の訴えの原告適格
 ——仙台高判令和 5・5・25LEX/DB25595574
 (原審：山形地判令和 4・12・13LEX/DB25594476) ——
 桜 沢 隆 哉 57
- 株式併合と株主代表訴訟の原告適格等の帰趨
 ——東京地判令和 6・3・28 金判 1700 号 20 頁——
 桜 沢 隆 哉 81

資料

- ドイツ「企業の安定化及び再建の枠組みに関する法律」試訳 (2)
 谷 口 哲 也 105



執筆者紹介（執筆順）

お	ら	ん	げ	れ	る	京都女子大学法学部	教授
鳥	蘭	格	日	楽		京都女子大学法学部	教授
や	ま	も	と	み	つ	京都女子大学法学部	教授
山	本	光	英	ひ	で	京都女子大学法学部	教授
まつ	つか	しん	すけ	すけ	輔	京都女子大学法学部	教授
松	塚	晋	たか	隆	や	京都女子大学法学部	教授
さくら	ざわ	たか	隆	てつ	哉	京都女子大学法学部	教授
桜	沢	たか	隆	てつ	哉	京都女子大学法学部	教授
や	ぐち	たか	隆	てつ	哉	京都女子大学法学部	教授
谷	口	たか	隆	てつ	哉	京都女子大学法学部	准教授

編集委員

山本 光英 的場 朝子

京女法学 第27号

2025年（令和7年）2月15日印刷

2025年（令和7年）2月15日発行

発行者 京都女子大学法学部
〒605-8501 京都市東山区今熊野北日吉町 35
電話 075-531-6111

責任者 松塚晋輔

印刷所 株式会社 田中プリント
〒600-8047 京都市下京区松原通麩屋町東入
電話 075-343-0006

KYOJO HOUGAKU

Kyojo Journal of Law and Politics

Vol. 27 February 2025

Article

A Basic Study on the Development of Legal Policies Regarding Platform Work in China
..... Wulangerile 1

Case Study

Differenzierung zwischen Mittäterschaft und Beihilfe
..... YAMAMOTO Mitsuhide 27

Yokohama Landgericht, Yokosuka Zweig, Urteil vom 25. Mai 2020, eine Schadensersatzklage
im Falle eines Unfalltodes in einer Kinderkrippe : Vom rechtswidrigen Unterlassen zum
rechtswidrigen Begehen
.....MATSUZUKA Shinsuke 37

The Bankruptcy of Shareholder and the Standing to Sue in Nullity of Issuance of New Shares
—Judgment of Sendai High Court,25th May,2023
..... SAKURAZAWA Takaya 57

The Reverse Share Splits and the Outcome of Standing to Sue in the Derivative Lawsuit
—Judgment of Tokyo District Court,28th March,2024
..... SAKURAZAWA Takaya 81

Material

Gesetz über den Stabilisierungs- und Restrukturierungsrahmen für Unternehmen vom
22. 12. 2020 (Eine Übersetzung Nr.2)
..... YAGUCHI Tetsuya 105

Kyoto Women's University
Faculty of Law